

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院脳神経内科で実施している研究へご協力のお願い

1. 研究課題名

神経疾患における経皮的CO₂モニターによる呼吸筋障害の検出と転帰への影響

2. 対象となる方

2019年4月～2023年3月までに当院脳神経内科に通院している患者さん

3. 研究の目的

筋萎縮性側索硬化症や多系統萎縮症などの神経疾患の患者さんに経皮的二酸化炭素モニターを用いることで早期に呼吸機能障害を検出することを目的としています。この研究の成果は、呼吸筋に影響を与える神経疾患の患者さんにおいて早期に呼吸状態を把握することで、治療導入により、患者さんのQOL改善に貢献するものと考えられます。

4. 研究期間

2020年6月（倫理審査委員会承認後）～2024年3月31日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：診断名、生年月日、性別、既往歴、発症時年齢、罹患期間、身長・体重、フレイル・サルコペニアの有無、血液検査、肺機能検査、嚥下機能、経皮的O₂・CO₂値、簡易ポリソムノグラフィー、舌圧、治療内容 等

試料：なし

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院脳神経内科 副部長 内藤裕之

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 （082）221-2291（代表）

広島市立広島市民病院脳神経内科 内藤 裕之